

平成 2 4 年 9 月

富 山 市 議 会 定 例 会

市 長 提 案 理 由 説 明 要 旨

平成 24 年 9 月定例会市議会の開会にあたり、提出いたしました案件の概要等について申し上げます。

(はじめに)

初めに、ロンドンオリンピックについて申し上げます。

去る 7 月 27 日から 17 日間にわたり、各国を代表するアスリートによる熱い戦いが繰り広げられました。

日本選手団は、今回のオリンピックで、13 の競技において史上最多の 38 個のメダルを獲得しました。

未曾有の被害が発生した東日本大震災からの復興の中、また、長期にわたる景気低迷の中にあって、日本選手団の不屈の活躍は、我々国民に多くの興奮と感動、そして勇気と希望を与えてくれました。同時に、我々一人ひとりもまた、彼らのように、困難を克服してしっかりと自らの職責を果たしていかなければならないと、気持ちを新たにしたところでもあります。メダルを獲得された選手にお祝いを申し上げるとともに、全ての選手に対してねぎらいと感謝を申し上げます。

次に、社会保障と税の一体改革について申し上げます。

先月、「社会保障と税の一体改革関連法」が成立しました。現在の社会保障の機能を維持・充実させるとともに、国と地方の構造的な財

源不足に対応するための安定した財源を確保するため、消費税率の引上げは、避けて通れないものであります。国会の場でしっかり議論がなされ、改革実現のための法整備が行われたことを高く評価いたします。

社会保障制度運営の中核として住民と直接向き合っているのは地方自治体であり、今後の社会保障制度の改革に当たっては、企画立案段階からの国と地方の緊密な連携・協力が不可欠であります。このため、今後設置される「社会保障制度改革国民会議」での検討に地域の現場の意見を十分反映させるとともに、「国と地方の協議の場」において十分に議論されるよう要望いたします。

(来年度予算編成について)

次に、来年度予算編成に向けた考え方について申し上げます。

国の平成 25 年度予算の「概算要求組替え基準」においては、国債費を除く「歳出の大枠」を、前年度と同水準の 71 兆円を上限とすることとしております。また、人件費などを除く政策的経費を前年度に比べて最大 10 パーセント削減し、環境、医療、農林漁業の三分野などに重点配分することとしております。

一方、本市の平成 25 年度予算をとりまく財政環境は、依然として大変厳しいものと予測しております。

歳入では、給与所得の増加により個人市民税は一定の増収が見込まれるものの、法人実効税率の引下げの影響などにより、法人市民税は減収となる見込みであり、固定資産税についても、大幅な増収は見込めません。

また、歳出では、公債費が依然として高水準にあることや、少子高齢化の影響による扶助費の増加により、義務的経費が増加することが見込まれます。一方、総合計画・後期基本計画や、環境未来都市計画、第二期中心市街地活性化基本計画に位置付けた事業の経費や、地域経済の活性化等に資する経費も盛り込む必要があることから、極めて厳しい予算編成になるものと考えております。

私の任期が来年の4月23日に満了となるため、平成25年度予算は、骨格予算として編成することになりますが、予算編成に当たりましては、地方財政対策などの国の動向を十分に見極めながら、市税等の一般財源の確保に努めつつ、事業再点検の検証結果なども反映させ、予算の重点的・効率的な配分に努めたいと考えております。

(提出案件について)

次に、提出いたしました案件について、その概要を申し上げます。

(1 予算案件について)

予算案件については、環境未来都市計画に位置付けた新規事業などの補正を行うものであり、一般会計では、24億6,900万余円、介護保険事業などの特別会計では、3億6,800万余円を追加するものであります。

次に、歳出予算の主な内容について申し上げます。

(①環境未来都市計画に位置付けた新規事業)

まず、富山市環境未来都市計画に位置付けた新規事業として、牛岳温泉水の熱と太陽光発電を活用した植物栽培工場を整備するための経費などを計上しております。

(②通学路の安全確保や浸水被害の解消等を進めるための事業)

次に、通学路の安全確保や浸水被害の解消等を進めるための事業として、区画線の補修や交通安全施設の設置、側溝や水路の改修などに要する経費を計上しております。

(③国・県の追加承認に伴うもの)

国・県の追加承認に伴うものでは、岩瀬地区での漁具保管倉庫の整備や、大山地域での農産物乾燥調製施設の整備を支援する経費などを

計上しております。

#### (④その他の事業)

その他の事業としては、7月に発生した豪雨により被災した市道や、農業用施設等の復旧に要する経費、国の制度改正に伴うポリオ予防接種に要する経費などを計上しております。

基金への積立てについては、決算剰余金の一部を財政調整基金及び減債基金に積み立てるものであります。

#### (⑤債務負担行為)

また、債務負担行為については、来年4月の市長・市議会議員選挙のポスター掲示場設置等の業務委託について、限度額などを設定するものであります。

#### (⑥特別会計)

特別会計については、介護保険事業では、前年度未処分剰余金の基金積立てに要する経費など、企業団地造成事業では、土地貸付け収入を元利償還に充てる経費などを計上しております。

また、牛岳温泉健康センター事業では、グリーンパレスの修繕工事に要する経費、農業共済事業では、前年度決算剰余金を基金へ積み立

てる経費、農業集落排水事業では、下水管布設替工事等に要する経費を計上しております。

以上が歳出のあらましですが、これらに要する財源としては、一般会計では事業に伴う国・県支出金や地方債、繰越金などを充てており、特別会計では繰越金や一般会計からの繰入金などを充てております。

## (2 その他の案件)

次に、予算以外の案件について申し上げます。

まず、条例案件については、「富山市婦中ふれあい館条例の一部を改正する条例」を制定するものなど3件であります。

その他の案件については、平成24年度農業共済事業の無事戻し等に関する件など6件であります。

承認案件については、専決処分について承認を求めるもの1件であります。

報告案件については、「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」の規定に基づき、平成23年度決算における健全化判断比率及び資金不足比率について、監査委員の意見を付して報告するものなど4件あります。

また、決算の認定については、平成23年度一般・特別・企業の各会

計について、監査委員の審査を経ましたので、議会の認定を求めるものであります。

以上が、今回提出いたしました案件の概要であります。

何とぞ慎重審議のうえ、適正な議決をいただきますよう、よろしく  
お願いいたします。